

# 令和3年度「木とのふれあいセミナー」

日時：令和4年3月6日（日）13：30～16：30

受付 13：00から

場所：新庄市「ゆめりあ」2F会議室（新庄駅併設）



## 第Ⅰ部 講演【13:40】～【14:20】

### 『注目される広葉樹資源と利用の実態、そして可能性』

広葉樹を暮らしに活かす山形の会

共同代表 佐藤恒治 氏

- ◆山形県内でみられる主な広葉樹とは？
- ◆どのような用途に利用されている？
- ◆現状と課題は？



## 第Ⅱ部 木工品の製作体験【14:30】～【16:30】

### 『箸、ペンダント、壁掛けづくり』

広葉樹を暮らしに活かす山形の会 メンバー

信夫正己 氏 渡邊英木 氏 本間正彦 氏

遊び工房プロジェクト 樋口修 氏

- ◆体験活動の紹介
- ◆木製品の展示



- 募集対象：森づくり活動に興味のある方や森づくり体験の指導者

小学生以上の県内在住の方

※小学生は保護者の方同伴でお申し込みください

- 申込方法：裏面申込用紙に必要事項を記入のうえ提出

- 定 員：30名

- 参加費：無料

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用、手指の消毒等のご協力をお願いします。
- ・発熱など風邪の症状がみられる方は参加ご遠慮願います。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、日程、内容等が変更になる場合があります。



やまがた緑環境を  
活用しています

【主催】最上総合支庁森林整備課、最上地域林業振興協議会

【共催】広葉樹を暮らしに活かす山形の会

申込締切：令和4年2月22日（火）

## 「木とのふれあいセミナー」参加申込書

【日時】令和4年3月6日（日）

13:30～16:30

【場所】ゆめりあ（2F 会議室）

新庄市多門町1番2号

（新庄駅併設）

駅東口駐車場等無料駐車場あり



参加者（参加希望する行事の欄に○を付してください。）

| 氏名<br><small>（ふりがな）</small> | 性別  | 生年月日                       | 住所 | 連絡先<br>（携帯電話等） | (3/5)<br>※ツアー<br>参加 | (3/6)<br>セミナー<br>参加 |
|-----------------------------|-----|----------------------------|----|----------------|---------------------|---------------------|
|                             | 男・女 | S・H 年<br>月 日生<br>(      才) | 〒  |                |                     |                     |
|                             | 男・女 | S・H 年<br>月 日生<br>(      才) | 〒  |                |                     |                     |
|                             | 男・女 | S・H 年<br>月 日生<br>(      才) | 〒  |                |                     |                     |
|                             | 男・女 | S・H 年<br>月 日生<br>(      才) | 〒  |                |                     |                     |

※ツアー参加について

3/5（土）にオプションツアー『木製品のはじまりを学ぶワークショップ』が開催されます！

詳細は別紙『木製品のはじまりを学ぶワークショップ』チラシをご確認ください。

ツアーのみの参加も可能です。

◆ 上記内容をご記入の上、FAX等でお知らせください。

性別、住所等は保険加入の際に必要なため記載をお願いしています。

【連絡先】 最上総合支庁 森林整備課 森づくり推進室

電話 0233-29-1350 FAX 0233-22-5524

〒996-0002 新庄市金沢字大道上2034

E-mail ymogamimoridukuri@pref.yamagata.jp

# 木製品のはじまりを学ぶワークショップ

～広葉樹材のスタートはここから～

日 時 2022年3月5日（土） 13：30～15：00

場 所 鮭川村 地内 広葉樹林伐採現場

木材製品は実に長い行程を経て完成します。

山で育った立木を伐採し、丸太の状態で原木を販売するところや製材工場に運ばれたあと乾燥工程に入ります。

目標とするところまで水分が抜けた後に漸く製品製作が可能になります。

乾燥方法にもよりますが、製品ができるまでは最短でもおよそ半年から1年がかかります。

この長い行程は、立木伐採から始まります。

このワークショップは、一般の方はほとんど見る機会がない伐採・収穫の現場をご覧いただき、用途や需要先などについて学ぶことをねらいとして開催するものです。

翌日6日に開催する「木とのふれあいセミナー」とあわせて参加いただくと県内の広葉樹資源や利用のあり方に理解を深めていただけるものと思います。多数の参加をお待ちしております。



参加を希望される方は、「木とのふれあいセミナー」参加申込書にてお申し込みください。

当日は、13時までに、最上総合支庁前の駐車場にお集まりください。 連絡先 090-9031-3713 佐藤

主催 広葉樹を暮らしに活かす山形の会 共催 最上地域林業振興協議会